

平成26年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 紀伊中 学校
作成日	平成 27 年 3 月 9 日

1 教育目標

心豊かで、思いやりがあり、自主性のあるたくましい紀中生の育成
 - 自主、創造性と正しい判断力 -

2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	<p>○学校開放に参加しやすい工夫をお願いします。</p> <p>○情報発信は多くなってきていると感じます。</p> <p>○子どもたちからの情報発信もほしい。</p>	<p>○学習環境・生活環境を整え、子どもたちの規範意識を育成していただきたい。</p> <p>○豊かな心を作るには、健康な身体も必要です。そのための体力作りにも力を入れてほしい。</p>	<p>○基礎・基本は大切で、個人個人にあった取り組みをお願いします。</p> <p>○反復学習の大切さを理解し、身につくような指導をお願いしたい。</p>
取組の状況に対する意見	<p>○学年通信や学級通信、保健便りなど、子どもたちにも大切な内容が記載されていますが、子どもたちが読んでいないように感じます。子どもたちへの啓発に一層有効な取組をしてほしいと思います。</p>	<p>○服装・髪型の規律について、検査の時は厳しいのですが、他の時はあまり注意されていないように感じます。学校だけでなく、保護者も協力できるような働きかけもあっていいと思います。</p> <p>○教職員側からの規律の発信だけでなく、生徒の意見も取り入れてはどうでしょうか。</p> <p>○スクールカウンセラー、存在はありがたいのですが、具体的な活動内容がわかりません。</p>	<p>○基礎基本の3か条（めあて・考えを書く時間の確保・ふりかえりの時間の確保）の取り組みを通して、教師の指導力により生徒の学力の差がでないようにお願いします。</p>
検証結果に対する意見	<p>○ぐるりんメールで修学旅行や校外学習の様子など、確認できたことはとても良かったと思います。</p>	<p>○先生方が、手本となって行動していただけるのはとても良かったと思います。</p> <p>○不登校生徒への対応に関して、生徒指導補助員のある・なしで、対応が変わるのは残念です。生徒にとって最善を尽くしてほしいと思います。</p>	<p>○週1回の学習クラブ i プリを朝学習に取り入れたのは良いと思います。</p>
改善方法に向けての意見	<p>○両親共働きの家庭が多いと思います。平日の学校行事への参加は難しいと思います。</p> <p>○学年、学級だよりが、月末にしか届かなく、予定が立てにくいので、行事の日程がわかっている場合は、早い目に知らせていただきたい。</p>	<p>○どの学年も、入学時よりも学年が上がっていく毎に、落ち着いてきているように感じます。</p> <p>○最近はコミュニケーションを苦手とする若者が多くなりつつあるそうです。豊かな心をもった人間形成がこれらの取組みに必要と感じます。</p>	<p>○家庭学習確立のため、宿題も必要ですが、小テストなども必要と考えます。</p>

3 その他のご意見

○生徒向けアンケートで、「友だちがたくさんいる」に対して、そう思わないと答えた子どもが45人います。クラスに一人でも友だちがいるなら救われるのですが、一人もいないとグループ作りから重荷になり、「旅行に参加したくない。」と言う子どもがあると、聞いたことがあります。どの子どもたちにも修学旅行は楽しい思い出となってほしいものです。この45人に対して、先生方のサポートをお願いします。